

(様式1)

2026年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 003	提案機関名 横須賀三浦地域県政総合センター
要望問題名 畑地かんがい施設整備による露地野菜生育状況の検証	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 三浦半島地域は、露地野菜指定(冬春だいこん、冬キャベツ、春キャベツ)を受けているものの、通作・営農条件は厳しく、中でも農業用水はかんがい施設が未整備の場合は、天水に依存している。このため、これまで農業経営者は水道水などを軽トラックにタンクを搭載して運搬しており、営農に係る時間を費やしているほか、干天時には用水不足による農作物の生育障害が生じ、品質低下を招いていた。しかし、農業農村整備事業による畑地かんがい施設(かん水)整備により、ほ場に隣接する給水栓から用水を運搬することで営農に係る時間は省力化が進んだが、かん水による農作物の生育状況の変化やどの程度品質が向上したかについて、畑地かんがい施設の整備前と後とで、3ほ場程度で検証していただきたい。 具体的には、整備前後の作物ごとの商品化率、生産物単価の変動を検証していただきたい。 その値が分かることにより、三浦半島地域での新規の土地改良事業を実施するにあたって、事業効果の算定の基礎とすることができる。	
解決希望年限	<input checked="" type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	通常、生産者は干天時、生育への影響が最小限になるようにかん水するため、かんがい施設整備の前後で生産物の商品化率、単価の大きな変動は無いと思われます。異常気象における干ばつ時においては、大きな変動が出る場合も予測されますが、試験実施年度の設定が困難です。 こうしたことから、試験課題として実施することは困難ですが、現地において、整備前後の作物ごとの商品化率、生産物単価の変動を検証する際には、調査について協力します。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			